鎌ケ谷市　事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要施策対象	うち多額の経費対象	①事務事業の概要 ②課題	28年度決算額[千円]	29年度決算額[千円]	総合評価	①評価の理由 ②平成30年度に取組む改革・改善内容	30年度予算額[千円]
1	一般	4	1	3	225環境衛生の充実	道路の安全衛生管理に要する経費	クリーン推進課			①道路上の小動物の死体処理、市民による側溝清掃で発生した汚泥処理等を委託により実施するもの。 ②市内のほぼ全域で、経常的に小動物の死体が発生している。また、市民による側溝清掃も各地で定期的に実施されている。	5,652	5,961	6精査・検証	①道路上の小動物や残土が速やかに回収されないことは、環境衛生上好ましくないので事業について精査・検証のうえ継続する。 ②小動物の死体や側溝清掃の残土の回収依頼に、速やかに対応できるよう、委託業者との連携を図る。	6,636
2	一般	4	1	3	211環境保全の促進	不法投棄防止に要する経費	クリーン推進課			①ガレキ類、廃家電、廃タイヤ、廃消火器等の不法投棄物を委託により処理するもの。 ②不法投棄パトロール、警告看板の設置等の対策を講じているが、不法投棄が後を絶たない。	200	545	6精査・検証	①不法投棄は放置すると2次被害に発展する懸念があるため、精査・検証のうえ継続する。 ②不法投棄された物の処理に関して、柏・白井・鎌ケ谷環境衛生組合と円滑に処理について協議を行う。	726
3	一般	4	2	1	212循環型社会の構築	清掃事務に要する事務	クリーン推進課			①廃棄物の出し方、分別などについて、電話や窓口における相談やその他廃棄物処理に関する事務、苦情処理等を行う。 ②窓口や電話による苦情、相談の件数が非常に多いため、正職員だけでは対応が困難である。	2,869	4,800	6精査・検証	①電話や窓口対応が日常的に多いため、業務に精通した非常勤職員による対応を継続する必要がある。 ②市民への指導内容等について統一を図るため、正規職員・非常勤間で常に情報共有を図る。	4,899
4	一般	4	2	1	212循環型社会の構築	柏・白井・鎌ケ谷環境衛生組合に要する経費（周辺整備費）	クリーン推進課	○		①廃棄物処理施設周辺の住民に対する環境整備を目的として、還元施設の維持管理や周辺環境の改善に必要な経費の負担を行う。 ②廃棄物処理施設周辺整備計画については、構成市及び県との調整を図りながら着実に進めていく必要がある。	132,398	126,874	6精査・検証	①運営の効率化について、たえず検証していくため。 ②廃棄物処理施設周辺の環境整備に係る協定の履行について、進捗状況を点検し組合及び構成市等と協議を進める。	132,430
5	一般	4	2	1	211環境保全の促進	廃棄物処理施設周辺整備事業	クリーン推進課	○	○	①柏・白井・鎌ケ谷環境衛生組合が実施する廃棄物処理施設周辺整備事業に係る負担金を支払う。 ②事業の推進にあたっては、実施計画に基づく着実な進捗が求められているため、年度間の調整が必要となる。	17,206	9,241	6精査・検証	①補助制度の活用など、効率的な実施を検討していく必要がある。 ②廃棄物処理施設周辺整備計画に基づき、構成市として組合に協力する。	3,792
6	一般	4	2	2	211環境保全の促進	廃棄物処理事務に要する経費	クリーン推進課			①ごみゼロ運動などの事業を主催する環境美化対策推進協議会への補助金の支出や、ごみの出し方パンフの印刷などを行う。 ②ごみ集積所は年々増加しており、集積所に設置するプレートや防鳥ネットなどの消耗品の調達が必要である。	6,148	5,299	6精査・検証	①増えていくごみ集積所について、適正な管理指導を行うため、精査・検証のうえ継続する必要がある。 ②ごみステーション管理事務の効率的な運用を確立する。	6,154
7	一般	4	2	2	212循環型社会の構築	ごみ減量業務に要する経費	クリーン推進課	○		①有価物回収運動奨励金や買い物袋の持参推進運動協議会の負担金、生ごみ処理容器等購入補助金の支払いを行う。 ②有価物の回収量、買い物袋の交換件数及び生ごみ処理容器等の補助件数について、全体的に減少傾向にある。	13,572	12,088	6精査・検証	①市民に直接働きかけることでごみの減量化につながる施策であるため、今後もPR活動等をする必要がある。 ②生ごみ処理容器等購入補助事業に関しては、昨年度から引き続き広報・ごみアプリでの案内を行う。また、買い物袋の持参推進運動や有価物回収も含めて効果的な広報の記事を研究する。	14,478
8	一般	4	2	2	212循環型社会の構築	柏・白井・鎌ケ谷環境衛生組合に要する経費（ごみ処理等）	クリーン推進課	○		①構成団体の地区内（柏市沼南地区・鎌ケ谷市全域）で排出されたごみを適正処理するために施設運転管理等の経費を負担する。 ②ごみ焼却施設の老朽化に対し、延命化を行う必要がある。	1,182,727	1,226,554	6精査・検証	①施設の老朽化に伴い、安全な安定した稼働を確保する必要がある。また、運営の効率化について、たえず検証する必要がある。 ②クリーンセンターしらさぎの延命化計画について、組合と構成市と協議を進める。	1,293,570
9	一般	4	2	2	212循環型社会の構築	旧クリーンセンター管理に要する経費	クリーン推進課			①休止中である鎌ケ谷市クリーンセンターの維持管理を適正に行い、周辺環境や安全を確保する。 ②景観の保全と安全の確保が必要とされている。	268	289	6精査・検証	①効率的な管理について、たえず検証していくため。 ②景観の保全と安全の確保をしつつ効率的な管理を検討する。	275
10	一般	4	2	2	212循環型社会の構築	最終処分場に要する経費	クリーン推進課			①埋立が終了した鎌ケ谷市一般廃棄物最終処分場を適正に維持管理し周辺環境及び地下水等の水質を保全する。 ②埋立終了から15年以上経過していることから、廃止に向けて調査研究することが求められている。	5,121	4,658	6精査・検証	①効率的な管理について、たえず検証していくため。 ②適正な維持管理を行い安全を確保しながら各種データを収集し関係各団体と調整する。	4,799
11	一般	4	2	3	225環境衛生の充実	し尿処理事務に要する経費	クリーン推進課	○		①し尿収集運搬及びし尿処理手数料徴収を行う。また水質汚濁を防止するため合併浄化槽の設置を補助する。 ②単独浄化槽から合併浄化槽への転換の件数が伸び悩んでいる。	94,218	94,122	6精査・検証	①合併浄化槽設置補助事業を効果的な補助制度とするため、精査検証を行っていく。 ②合併処理浄化槽設置補助制度について周知PRを図り、更なる設置に向けて調査・研究をする。また、し尿処理手数料の徴収率が低下傾向であるため、その向上のため、徴収の強化を行う。	94,655

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要施策対象	うち多額の経費対象	①事務事業の概要 ②課題	28年度決算額[千円]	29年度決算額[千円]	総合評価	①評価の理由 ②平成30年度に取組む改革・改善内容	30年度予算額[千円]
12	一般	4	2	3	225環境衛生の充実	柏・白井・鎌ケ谷環境衛生組合に要する経費(し尿処理等)	クリーン推進課	○		①構成団体(柏市沼南地区・白井市・鎌ケ谷市)の地区内で排出されたし尿、浄化槽汚泥を適正処理するために施設維持管理等の経費を負担する。 ②施設の老朽化による維持管理費の増加が見込まれる。	186,982	179,884	6精査・検証	①脱水汚泥焼却炉等、各設備の老朽化が進んでいるため、必要な修繕計画を検討していく。 ②アクアセンターあじさいの修繕計画について、環境衛生組合及び構成市と調査・協議を行ったうえ作成する。	172,212